

項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	結腸・直腸癌を含む消化器・腹部悪性腫瘍患者を対象としたリキッドバイオプシーに関する研究 GI-screen 付随研究
	研究目的	治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌患者の血液検体の circulating tumor DNA (以下、「ctDNA」という) 解析 (以下、ctDNA 解析を「リキッドバイオプシー」という) を行い、がん関連遺伝子異常を同定する。また、血液検体のがん関連遺伝子異常と、臨床病理学的、分子生物学的特徴、臨床経過 (治療歴や奏効割合、無増悪生存期間、治療成功期間といった治療効果) および腫瘍組織のがん関連遺伝子異常との関連について検討する。
	研究対象者	2018年2月1日以降に、「結腸・直腸癌を含む消化器・腹部悪性腫瘍患者を対象としたリキッドバイオプシーに関する研究」に参加された方。
	研究期間	西 暦 2018 年 2 月 1 日 ~ 西 暦 2026 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器内科・肝胆膵 上野 誠
試料・情報を 利用する者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科、消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	研究代表者 国立がん研究センター東病院 吉野 孝之